



三原山火口遊歩道のポイントを巡る参加者

「おおー！すげー！」の若者の声が伊豆大島の大地にこだました。

2015年10月24日(土) 東京都大島町
伊豆大島ジオパークロゲイニング大会

結果

6時間混合

- | | |
|------------|-------|
| 1 チーム遠足 | 1267点 |
| 2 ちーむとりけも | 1189点 |
| 3 Team 瀬尾茶 | 1153点 |

6時間女子

- | | |
|-------------|------|
| 1 スキーO | 780点 |
| 2 ミックスフライ定食 | 506点 |
| 3 チームぼっちゃん | 448点 |

6時間男子

- | | |
|-----------|-------|
| 1 B&E | 1226点 |
| 2 YamaP | 1223点 |
| 3 ぼんた&いな吉 | 1113点 |

3時間一般

- | | |
|----------------|------|
| 1 早大OC(有賀いません) | 437点 |
| 2 くさや | 400点 |
| 3 心霊トンネル君 | 397点 |

3時間ファミリー

- | | |
|------|------|
| 1 はる | 264点 |
|------|------|

オリエンテーリングとの2days

伊豆大島ロゲイニングは過去2回開催されてきたが、単独イベントとして開催されてきた。今年は翌日に開催される伊豆大島オリエンテーリング大会をあわせて2日間の日程を組んで大会が行われた。

学生たちがオリエンテーリング大会に参加するついでにロゲイニング大会にも多数参加してくれた、初めてロゲイニングに参加する者も多かったようだ。こうした機会にナビゲーションを多角的に知ってもらうのがよいだろう。

大地と自然を感じる

三原山山頂火山から太平洋まで、大島の南半分が今回の競技エリア。アップダウンも大きいので、大島のロゲイニングは路線バス利用可能の特別ルールを採用している。路線バスをフル活用して、三原山山頂を目指すチームが多数いた。

三原山山頂域にぱっくりと開いた噴

火口と荒涼たる溶岩が広がり、しかもこの日は霧と風に晒された荒涼たる風景が広がった。「おおー！」思わず声が出る。

荒涼の溶岩台地から太平洋に向かって登山道を駆け下りる。周囲の景色は一変しジャングルを抜け、最後は広い海原へ。このダイナミックは変化がたまらない。ロゲイニングはジオパーク大島を最も満喫できるアクティビティなのだ。



三原山カルデラの遊歩道を進むチーム「チヨロ」。筆者木村佳司(右)と息子(左)の親子男子チームだ。

(木村佳司)